

今月の予定

8 / 6 二学期始業式 (済)

8 / 27 年長クラス写真撮影

小中学校が8 / 20に行うので、デジカメ処理のため一週間ずらして実施します。皆さん、休まずに登園しましょう。



☆今学期から、幼稚園の皆様にも、各学期始めにメールでの保護者通信が配信されます。補習校全体の様子をお読みください。



二学期の授業時間
9時45分 ~ 11時35分
(少し早めに登園しましょう。)

インフルエンザの季節です!

幼稚園では、外遊び後の手の消毒とガラガラうがいを奨励しています。

風邪をひいたら・・・

- ① 無理に登園せず、ゆっくり休ませる。
- ② ポケットティッシュやハンカチをもたせる。
- ③ 脱ぎ着しやすい服装で登園する。



さくら・ひまわり組からのお知らせ

二学期から、次の学習が新しく始まりました。

1、「よむぞう」 今まで習ったひらがなを使った言葉遊び歌です。

× 早く読む、リズムがとれない。

◎ 口をはっきり開けて声が出せる。日本語の発音ができる。

◎ 4音・2音、4おん・3音、4音・4音など、区切りのよいリズムで言える。

2、数の読み方練習 (いろいろな物をつかって数えます。)

8 / 13 1~10 (いち、に、~/ひとつ、ふたつ~) 書き順練習もします。

8 / 20 1~20 ※毎週プリントに日にちを書いて、特別な読み方に慣れるように

8 / 27 1~30 しています。一年生「日にちの読み方」の学習に発展します。



3、マスを使った字の練習

〈美しい字へのステップ〉

- ① 一画ごとに丁度良い力で書く。
- ② マスの中にバランスよく書く。
- ③ 書き順通り書く。
- ④ とめ、はね、はらい、まがりに気をつけて書く。
- ⑤ 手本と同じ場所に同じ形を書く。〈裏面へ〉

二学期のひらがな学習

<美しい字へのステップ>

③ 一画ごとに丁度良い力で書く。

幼児期は手で上手に筆圧をコントロールする技能がっていないので、無理に鉛筆で書かせるのはやめましょう。

◎幼稚園では、細字のカラーペンを使っています。

◎鉛筆であれば、4B くらいの柔らかくて太い鉛筆を用意しましょう。〈日本の一年生では、2B～4Bの書き方鉛筆を使います。〉

◎間違ったら、下のマスに正しく書き治す／消しゴムできれいに消して書きなおす癖をつけることも大切です。間違った字の上にぐちゃぐちゃと書き直させると、正しく書けた字の美しさが感じ取れませんね。

▲一画ごとの線の太さが違ったり、まっすぐな線が書けないのは筆圧が弱いからです。手を自由に使う練習をしましょう。㊦線なぞり練習・ぬりマルくんをはみ出さずに書けるようする。㊧はさみで広告の絵を上手に切る。

▲筆圧が強すぎて、次のページまであとが残ったり紙が破れてしまうときは、下敷きを使いましょう。

④ マスの中に元気よく・バランスよく字を書く。

◎マスをいっぱい使って大きな字が書ける。

◎はみ出さずに書ける。

△マスに余白がたくさんできるのは、字が小さすぎます。

⑨ 書き順通り書く。

◎幼稚園では、最初に、一画（赤）、二画（青）、三画（黄色）四画（緑）のカラーペンで練習をします。

一画の線はどこまでかが分かります。小学校でのカタカナ／漢字学習につながるので、書き順をまもって書く癖をつけましょう。

△自分の名前は、正しい書き順で書いていますか。

⑩ とめ、はね、はらい、曲がりなどを気をつけて書く。

止め、はね、はらいは、日本の文字には欠くことのできない約束です。手をどの向きに動かすかが習得できないと上津にできません。

▲書き終わりがフラフラしてしまう子は、先ずしっかり止めることを練習しましょう。

⑪ 手本と同じ場所に同じ形を書く。

◎大変高度な技能です。

目で見ると ⇒ 書き順、場所、形（大きさ、止め、はね、はらいなどが分かる） ⇒ 同じ場所に同じ大きさ・形を書く。

一年生でまとめて練習しますが、書こうとする気持ちを今から育てましょう。